

カルスト通信

も り

森林のたより

Karst
correspondence

2017
vol.36



カルスト森林組合

通常総代会開催！第20回

第20回通常総代会を平成29年8月22日(火)午後1時30分よりサンワーク美祢(美祢勤労総合福祉センター)で開催した。出席者数は、総代定数200名に対し、本人出席134名、委任出席1名、書面出席26名、合計161名で、出席率80%であった。議長には美祢市美東町の地区総代の大野郁夫氏を満場一致で選任し、第1号議案から第10号議案、付帯決議まで挙手多数で可決・承認され、午後3時7分には議案の審議を終了した。

平成28年度 貸借対照表 (平成29年5月31日現在)				(単位:円)
▼資産の部▼		▼負債の部▼		
流動資産合計	343,542,299	流動負債合計	24,907,117	
固定資産		固定負債合計	52,226,338	
有形固定資産計	31,023,949	負債合計	77,133,455	
無形固定資産計	327,475	▼純資産の部▼		
外部出資計	57,149,000	出資金合計	157,214,500	
その他の固定資産計	0	利益剰余金合計	197,643,768	
固定資産合計	88,500,424	資本準備金合計	51,000	
繰延資産合計	0	純資産合計	354,909,268	
資産合計	432,042,723	負債及び純資産合計	432,042,723	

損益計算書 (平成28年6月1日～平成29年5月31日)						(単位:円)
科 目	計	指 導	販 売	加 工	森林整備	
I 事業総損益						
1.収 益	427,942,350	0	46,793,215	15,000	381,134,135	
2.費 用	261,445,638	2,756,959	38,187,013	13,500	220,488,166	
事業総利益	166,496,712	△2,756,959	8,606,202	1,500	160,645,969	
II 事業損益						
1.人件費	125,674,269	1,613,468	1,841,096	1,470	122,218,235	
2.旅費・交通費	1,100,271	9,443	53,119	12	1,037,697	
3.事務費	2,884,016	24,751	139,234	33	2,719,998	
4.業務費	3,960,743	33,991	191,216	46	3,735,490	
5.諸税負担金	12,421,633	9,690	601,330	13	11,810,600	
6.施設費	14,079,534	120,830	679,730	162	13,278,812	
7.雑 費	539,080	4,626	26,026	6	508,422	
事業管理費計	160,659,546	1,816,799	3,531,751	1,742	155,309,254	
事業利益	5,837,166	△4,573,758	5,074,451	△242	5,336,715	
III 経常損益						
1.事業外収益	3,404,514					
2.事業外費用	614,741					
事業外損益	2,789,773					
経常利益	8,626,939					
IV 特別損益						
1.特別利益	3,490,021					
2.特別損失	1,663,802					
特別損益	1,826,219					
税引前当期利益	10,453,158					
法人税、住民税及び事業税額	2,300,000					
当期剰余金	8,153,158					
前期繰越剰余金 ※1	5,176,833					
目的積立金取崩額	0					
当期未処分剰余金	13,329,991					

平成28年度 剰余金処分案 (単位:円)			
摘 要	内 訳	小 計	合 計
I 当期末処分剰余金			13,329,991
II 剰余金処分額			8,000,000
1.法定準備金 ※2		3,500,000	
2.任意積立金 ※3		4,500,000	
III 次期繰越剰余金 ※4			5,329,991

※1. 前期繰越剰余金のうち教育情報資金は、1,000,000円であった。
※2. 当期剰余金の5分の1以上である。
※3. 任意積立金のうち、目的積立金は現在ありません。
※4. 次期繰越剰余金のうち教育情報資金は、1,000,000円である。

第20回通常総代会 提出議案	
※第1号議案	平成28年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表及び附属明細書の承認について
※第2号議案	平成29年度事業計画の設定について
※第3号議案	平成29年度役員報酬の決定について
※第4号議案	平成29年度森林保険調査事務手数料の決定について
※第5号議案	平成29年度における借入金の最高限度額の決定について
※第6号議案	平成29年度における貸付金の利率並びに一組合員に対する貸付金額の最高限度額の決定について
※第7号議案	平成29年度における余裕金預け入れ先金融機関の決定について
※第8号議案	カルスト森林組合定款の一部変更及び附属書森林経営事業実施規程の廃止について
※第9号議案	カルスト森林組合森林経営規程の新設について
※第10号議案	「Jforest森林・林業・山村未来創造運動」に向けた運動方針・目標の承認について
※付帯決議	総代会の議決事項中、行政庁に提出する書類が、当該行政庁の指示に基づき補正変更を要する場合は、議決の主旨に反しない範囲において字句の修正等の補正変更を理事会に一任する。



代表理事組合長
高 須 修 三

ごあいさつ



錦秋の好時節を迎え、組合員の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素から組合運営各般にわたりましては格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。またこの度、第20回目の通常総代会を無事終えることが出来たこと、重ねて厚くお礼申し上げます。

さて今年度は、カルスト森林組合が発足し、平成30年2月2日に20周年を迎えることとなります。20年を礎に更なる飛躍をしなければならぬと考えております。総代会でも申し上げましたが、管内66%が山林である事、植林されたスギ・ヒノキ林の60%が50年生を超えていることなど、豊富な森林資源が本格的な活用期を迎えています。全国的に見ても同様な傾向にあり、国の政策「森林・林業基本計画」には、資源の循環利用による林業の成長産業化が謳われており、原木の安定供給体制の構築や木材産業の競争力強化と新たな木材需要の創出が喫緊の課題とされています。

当森林組合は、木材等生産機能の発揮が特に期待される育成単層林（スギ・ヒノキ林）を整備するなど、森林資源の循環利用を図るとともに、水源を含む良質な環境等、公益的機能の一層の発揮を図るため育成複層林への誘導等も視野に入れているところです。豊富な森林資源の本格的な活用に向けて、先ずは課題の克服からですが、戦後復興目的等で植林された人工林は、変動する社会情勢の中で、木材価格の低迷や、人手不足

や後継者難から手入れが行き届かないことが森林の荒廃化につながっています。一方で、成熟した人工林は、過去の保育間伐とは異なり、大径木化し、伐採・搬出も技術を要する様になりました。安全で効率的な作業には、やはり機械化の導入が不可欠であり、併せて搬出・運搬経路等の整備などが課題となります。また残念なことですが、現状では、木材価格が今の水準より大幅に値上がりすることは望めません。しかし、政策等により、住宅用建材や非住宅用木材また製紙用材やバイオマスエネルギー用材等、用途の拡大がなされ、木材の利用率の向上や需要増が見込まれます。コストを下げ、販売を有利にし、所有者への利益還元を図るには、品質や部位の見極めは勿論の事、迅速且つ正確な仕分け工程等、作業手順等の見直しを始め、更に高効率化を目指す必要があります。幸いにも、本年度は、原木の安定供給体制の構築を図るために、「農中森力基金」公益信託基金に応募し、採択を受けることが出来たので、車両系搬出システムに加えて、架線系搬出システムの構築を図ることとしており、山口県美祢農林事務所を始め、美祢市、地元また関係団体の協力を得て、高性能林業機械の選択や試用を始め、搬出システムの検証など高効率化に向けての実証実験を行います。森林施業の合理化と森林生産力の増進には、作業システムだけではなく、施業地の広範囲化（集約化）と所有者のご理解が必要となります。集約施業の必要性や協働の必要性等、相互理解を高めるために、地区座談会・事業説明会を積極的に開催いたします。併せて、信頼できる組合組織づくりのために、施業プランナーの増員や技能職員の技術向上と「緑の雇用」制度を活用した、新規就労者の育成に努め、人員の確保や安全対策を強化し、これまで以上に就労環境の充実を図ってまいります。

今後、組合経営を取り巻く環境は厳しさが予想されますが、役職員一丸となって事業の遂行に努めて参りますので、組合員の皆様には、引き続きご支援ご協力をお願い申し上げます。最後に皆様のご健勝、ご多幸を祈念申し上げます。挨拶とさせていただきます。

協力事業体の紹介

今回は宇部市の、山林舎（さんりんしゃ）を紹介します。

山林舎の代表の熊谷友敬さん（写真右端）は、別の協力事業体で技術を学ばれ、今年7月末に40代2人、30代1人の3人で協力事業体を立ち上げられました。

今の仕事は主に下刈や枝打ち・間伐などの保育作業が中心ですが、高所作業などの特殊伐採の技術をお持ちです。

熊谷さんは「まだ立ち上げたばかりで不安もありますが、これからは自分たちが主になって山林作業に取り組み、これから林業を頑張っていこうという人たちの刺激になりたい」とのことです。

今後の益々のご活躍をお祈りします。



新人職員紹介



何もわからないまま20歳で林業の世界に飛び込みましたが、毎日の仕事の中で失敗・反省があり、課題が出てきます。とりあえずできたではなく、確実に課題がクリアできるよう、日々奮闘中です。

山で働く皆さん一人一人をライバルと思い、また、最大の敵である自分自身の弱い心に負けないように頑張ります。



木材市況表

県森連山口共販所/第838回
平成29年9月11日

(※単位:1㎡当たり)

樹種	長さ	径級	中値
杉	4m	14~16	11,000
		18~22	12,500
		24~28	12,500
	3m	14~16	13,000~13,500
		18~22	13,000
桧	4m	14~16	16,000~16,500
		18~22	15,000~15,500
		24~28	14,500
	3m	14~16	16,000
		18~22	15,500
杉	6m	18~20	—
桧	6m	16	—
		18~22	—

秋芳桂花小学校に利用する木材を運搬・搬出!



現在、美祢市秋芳町嘉万で建設中の『秋芳桂花小学校』に利用する木材を、当組合が美祢市有林から搬出・運搬しました。

秋芳桂花小学校は秋芳町別府と嘉万の二つの小学校を統合して誕生する学校です。

名前の由来は、地元にある桂木山と花尾山の二つの山からとったとのこと。地元の美祢市有林の木材を利用した新しい小学校で子供たちも伸び伸びと育って欲しいと思います。



困った木ありませんか?

家の裏や屋根に掛かった木、大きくなりすぎて困っている木はありませんか?

お早めに伐採することをお勧めします。ご連絡頂ければ見積りに伺います。

見積無料





9月1日付で機構の人事配置に変更がありましたのでお知らせいたします。

退職

お世話になりました。

採用

お世話になります。

編集後記

2017 vol.36 (年2回発行)

秋も日増しに深まり、朝夕の冷え込みを肌で感じる頃となりました。

今号は第20回通常総代会の記事・決算報告、協力事業体紹介、新人職員紹介を中心にお届けしました。また、9月1日より新しい組織機構となりました。今まで以上に職員同士の連携を大切に、組合員の皆様の期待に応えられるよう努めてまいります。

表紙の写真は秋吉台の作業現場での技能職員の集合写真です。



組合員の名義変更をお願いします。

組合員資格に係る届出のお願い

- ① 死亡による相続
- ② 譲渡
- ③ 記載事項(住所等)の変更

上記に該当する変更が生じた場合、組合員資格に係る届出が必要となりますので、該当される方はお早めに所定の手続きをお願いいたします。なお、手続き(届出)の詳細につきましては、本所・総務課までお問い合わせ下さい。



カルスト森林組合

〒759-2212 山口県美祢市大嶺町東分418番1

TEL.0837-52-3332 / FAX.0837-52-2587